

# (別冊) 拾遺 I 2002年6月 (在庫なし)

---

まえがき／編纂作業の回顧

《基調提言》

百年史編纂の主眼……………藤渡辰信

## ◆解題① 同時代との関連で省察する拓殖大学史

《各論》

拓殖大学におけるアラブ・イスラーム……………森伸生

「GHQ教育政策と拓殖（紅陵）大学」に関する調査報告……………細野徳治

国際秩序の形成と本学の歴史……………坪内隆彦

本学・学徒出陣の記録作成秘話……………久保正明

## ◆解題② 歴史を拓いた群像と苛酷な運命の系譜

《関連作業》

映像表現による拓殖大学百年……………瀬尾幹夫  
——拓殖大学創立百周年記念映像「国境を越えて、世紀を越えて」制作をめぐって——

「拓殖大学本年表」作成について／「略年表（作業稿）」作成報告……………浅沼薫奈

## ◆解題③ 視覚と年表から百年の輪郭を描く

《方法上の問題》

第三回顧問会議における意見書（平成十一年三月一日）……………伊藤隆

## ◆解題④ 顧問各位による深甚な示唆について

拓殖大学の百年史編纂……………池田憲彦  
——接近方法上の諸問題とその周辺——

### 資料 1

メモ 顧問会議以後の中間報告と提案……………創立百年史編纂室編集委員会議  
——百年史／史料集・通史編纂への取り組み

### 資料 2

メモ 年史編纂から見た近現代研究センターの位置付け……………池田憲彦  
——既往の大学審議会「中間のまとめ」を意識して

《史料の保全》

学友の記録、学友会関係資料の保存問題……………鈴木望一

二〇〇年史に向けた拓殖大学関係基本資料の保全問題……………福田勝幸

◆解題⑤ 史料を粗末にするといずれ現実より復讐される

資料 1

編纂室公開研究会・近現代研究センター内部研究会の一覧

資料 2

創立百年史編纂事業・関係年譜……………松尾圭造  
——平成七年度から（草稿）——

編集後記

『拓殖大学百年史研究』バックナンバー